

## 【荷主・物流企業向け無料セミナー】日本の物流を取り巻く課題と将来への指針 ～「物流の2024年問題」を越えてグローバルな視点から～ | 3/14(木)開催

### CRE フォーラム (オンラインセミナー) 開催のお知らせ

株式会社シーアールイー（本社：東京都港区、代表取締役：亀山忠秀）が主催する「CRE フォーラム」にて、株式会社N X 総合研究所 田阪幹雄氏にご講演いただき、荷主企業・物流部門、物流企業を対象にしたセミナー『日本の物流を取り巻く課題と将来への指針～「物流の2024年問題」を越えてグローバルな視点から～』を、2024年3月14日（木）16：00～17：00 オンラインで無料開催いたします。



日本の物流を  
取り巻く課題と  
将来への指針  
～「物流の2024年問題」を越えてグローバルな視点から～

3/14 無料オンラインセミナー  
16:00-17:00

NEX NIPPON EXPRESS | 株式会社N X 総合研究所  
リサーチフェロー 田阪 幹雄 氏

深刻化する人手不足、コスト増加、国際競争力低下…日本の物流が抱える課題は山積です。本セミナーでは、30年以上の物流業界経験を持つ専門家が、貨物輸送を中心とする日本の物流をデータに基づき客観的に分析し、米国を中心とする海外の物流と比較することで、日本の物流が抱える本質的な問題を明らかにします。

グローバル視点から日本の物流を評価することで、内包する本質的な問題を抽出し、「物流の2024年問題」を越えて日本の物流が乗り越えなければならない課題と将来への指針をご紹介します。

#### ■セミナーの詳細はこちら

<https://www.logi-square.com/sh/869bc3be9451>

## ■本セミナーのポイント

- ・日本の物流の直視すべき実情
- ・日本の物流の生産性、品質及び国際的評価
- ・物流の生産性と標準化・イノベーション
- ・「物流の2024年問題」を越えて、日本の物流が乗り越えなければならない課題

## ■開催概要

タイトル：日本の物流を取り巻く課題と将来への指針

～「物流の2024年問題」を越えてグローバルな視点から～

日時：2024年3月14日（木）16:00～17:00

会場：オンライン（Zoom）

参加費：無料 / 定員100名

対象：荷主企業 物流部門、物流企業 他

申込： <https://www.logi-square.com/sh/869bc3be9451>

申込期限：2024年3月13日（水）18:00

主催：株式会社シーアールイー

## プログラム：

15:45 視聴者様入室受付開始

16:00 開演

1. シーアールイー 開催挨拶
2. 田阪 幹雄 氏 講演
3. 質疑応答

17:00 終了予定

## ■講師プロフィール



株式会社N X総合研究所

リサーチフェロー 田阪 幹雄（たさか みきお）氏

1978年 中央大学 法学部政治学科 卒業

1978年 日本通運株式会社入社

1983年 貿易研修センター（IIST：Institute of International Study & Training）卒業

1983-84年 米国研修（米国日本通運及びユニオンパシフィック鉄道）

1987-94年 米国日通勤務（シカゴ）

1999-2008年 米国日通勤務（ニューヨーク→シカゴ） 通算17年間

2008年 株式会社日通総合研究所(当時)入社 コンサルティング部門統括

2014年 同社専務取締役

2018年 同社顧問（リサーチフェロー）

## ■CRE フォーラムについて

CRE フォーラムは、物流業界の最新情報や課題解決のヒントを提供するセミナーとして、2013年のスタート以来、100回を超える開催を重ね、業界における情報発信拠点の一つとして、多くの企業にご利用いただいています。2020年以降はオンラインによる配信に切り替え、遠方の方々にもご視聴いただけるようになり、東京や神奈川の首都圏のみならず、各地域へ広範囲に情報発信するコンテンツへと成長させてまいりました。

また、オンラインならではの双方向コミュニケーションを活かし、参加者からの質問や意見を取り入れたセミナーを開催しております。これまで、物流システムの最新トレンド、働き方改革の取り組み事例など、さまざまなテーマを取り上げてきました。今後も、物流業界の活性化に貢献するセミナーを開催してまいります。

## ■株式会社シーアールイーについて

当社は、現在、物流不動産を中心に約1,600物件、約190万坪（約628万㎡）<sup>※1</sup>の不動産の管理運営を行っております。物流不動産特化の管理会社としては、国内最大規模となり、サービス領域においては、物流不動産開発・テナントリーシングから竣工後のアセットマネジメント、プロパティマネジメントまでのトータルサービスをワンストップでご提供しております。

物流不動産開発においては、現在、物流施設13物件、延べ面積約21万坪（約70万㎡）の開発を進めております。当社独自に構築してまいりました多数のテナント企業とのリレーションシップによりテナント企業が求めるニーズを的確に捉え、テナント企業の個別ニーズを満足させた上でさらに機能性・汎用性をも兼ね備えた物流施設造りを推進し、継続的にご提供してまいります。また、前身からの50年におよぶ業歴から得た物流不動産の管理運営の知見・ノウハウを開発事業に注ぎ込むことにより、利用者の立場に立った利便性の高い施設開発を目指し、首都圏は勿論のこと、全国の物流適地において積極的に物流施設開発に取り組んでいく方針です。

※1 2023年10月末時点

## ■CRE グループについて

CREグループは、物流不動産のリーディングカンパニーとして「物流不動産」と「不動産の利用価値」の同時提供を実現し、物流を支えるすべてのサービスの基盤となる仕組みである“物流インフラプラットフォーム”を構築すべく、事業を推進しております。物流不動産の提供にとどまらず、倉庫内オペレーションにおける自動化・省人化、EC向けフルフィルメントサービス、自動出荷管理システム、人材採用サポートなどのサービスから、配送効率向上のためのサービス・システムやトラック車両のリースまで、ソフト・ハード両面から幅広く「倉庫の利便性を高めるサービス」も提供しております。今後もパートナー企業を数多く迎え入れ、サービスメニューを増やししながら、“物流インフラプラットフォーム”の構築をより強く推進してまいります。

以上

## ■会社概要

【商号】株式会社シーアールイー 【代表】代表取締役社長 亀山忠秀 【設立】2009年12月22日

【本社所在地】東京都港区虎ノ門2-10-1 虎ノ門ツインビルディング東棟19階

【営業拠点】西東京、神奈川、大阪、福岡、シンガポール、タイ 【事業内容】物流施設の賃貸、管理、開発、仲介、及び投資助言

【資本金】52億9,562万円（2023年7月31日時点） 【連結売上高】521億5,959万円（2023年7月期）

【連結従業員数】333名（2023年10月31日時点） 【上場市場】東京証券取引所プライム市場（証券コード：3458）

## <本件に関するお問い合わせ先>

株式会社シーアールイー マーケティンググループ 担当：浅沼（アサヌマ）

メール：[leasing\\_mail@cre-jpn.com](mailto:leasing_mail@cre-jpn.com) 電話：03-5570-8048 <https://www.cre-jpn.com/>